

愛視協だより

発行 愛知県視聴覚教育研究協議会
事務局 名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋放送局内
TEL (052) 952-7070

未来を拓く学びの場を創造しよう

本年度、愛知県視聴覚教育研究協議会の会長を務めさせていただくことになりました松村光洋でございます。会の円滑な運営に向け、役員・理事の皆様とともに全力を注いで参りますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、現在日本政府は、狩猟社会・農耕社会・工業社会・情報社会に次ぐ、人類史上5番目の「超スマート社会」とも言われるSociety5.0の実現を目指しています。今後も情報技術は飛躍的に進展し続け、常に新たな機器やサービスが生まれ、社会に浸透していくことでしょう。そのような社会においては、子どもたちには、自分に必要な情報を選択する力や、それを活用して他者と協働し、新たな価値を創造していくことのできる力が求められます。教育現場では、そういった「情報活用能力」を育てることのできる授業づくりが求められており、そのような授業で活用できるコンテンツに対するニーズは、これまでにないほど急速に高まっています。

また、子どもたちにとって、スマートフォンやSNSが日常生活の一部となっている現状を鑑みると、情報モラル教育の充実も急務です。ネットいじめやネット依存など、ネット利用の在り方に端を発する問題が日常的に起こっている現状においては、情報モラル教育においてもICTを活用し、豊かな心を育てることがとても重要です。

そこでNHKでは、「NHK for School」をキーワードに、学校放送番組やデジタル教材の充実、番組やICTを活用した授業づくりを応援するための教師向けの基礎セミナーやICT活用講座など、ICTの活用をサポートする環境整備を行っています。

本協議会では、ICTの導入による教室環境の変化等を踏まえ、番組やICTを活用した多種多様な学習

展開を考案しています。そして、教科や領域の中にどのように位置づけ、どのように活用していくとよいかという研究に重点を置いて取り組んでいます。さらに、各教科の学習はもとより、環境教育、情報教育、福祉教育等、多くの分野で放送教育の新たな展開を目指し、以下に掲げることを中心に、放送教育の有効性を広める実践研究を進めていきます。そして、情報モラルの育成を前提とした情報活用能力を高めるべくICTを活用した実践研究も行っていますので、よろしくお願ひします。



愛知県視聴覚教育研究協議会
会長 松村 光洋

- 東海北陸地方放送教育研究大会と愛知県放送教育特別研究会を合併開催し、新しい放送教育の在り方を追究する。
- インターネットと連携した番組・教材を有効的に活用し、新しい放送教育の推進に積極的に取り組む。
- インターネットやテレビ会議システムなどの新しいメディアと番組を組み合わせたネットワーク社会に適合した研究を積極的に進める。
- 機関誌の発行をはじめ、研究会活動、研究実践の周知啓発を図る広報活動を行う。
- 中学校・高等学校で開催する放送コンテストに生徒を積極的に参加させ、情報伝達能力、表現力の育成を図る。

平成30年度 愛知県視聴覚研究協議会

運 営 方 針

東海北陸地方放送教育研究大会と愛知県放送教育特別研究会を合併開催し、新しい放送教育の在り方を追究する。

インターネットと連携した番組・教材を積極的に活用し、新しい放送教育の推進に積極的に取り組む。

インターネットやテレビ会議システムなどの新しいメディアと番組を組み合わせた実践など、ネットワーク社会に適合した研究を積極的に進める。

機関誌の発行をはじめ、研究会活動、研究実践の周知啓発を図る広報活動を行う。

中学校・高等学校で開催する放送コンテストに生徒を積極的に参加させ、情報伝達能力、表現力の育成を図る。

1 東海北陸地方放送教育研究大会（愛知県放送教育特別研究会）

期 日 平成30年8月23日（木）

会 場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）

2 愛視協研究指定

【小・中】愛知県学校視聴覚教育研究大会

期 日 平成30年10月31日（水）

会 場 名古屋市教育館

3 放送コンテスト（愛知県大会）

【中】平成30年6月30日（土）

【高】平成30年6月10日（日）・17日（日）

4 愛視協だより 年2回発行予定



ご案内



第22回 視聴覚教育総合全国大会 第69回 放送教育研究会全国大会 合同大会

期 日 平成30年11月16日(金)・17日(土)

開催地 広島県広島市

会 場 16日(金) 広島市立川内幼稚園 広島市川内保育園
川内菜の花幼稚園 みのり愛児園
広島市立川内小学校 広島市立城山中学校
広島市立広島特別支援学校
広島市映像文化ライブラリー おりづるタワー
17日(土) 広島国際会議場

大会テーマ ネットワーク社会におけるメディアとヒューマンコミュニケーション

内 容 公開授業・公開保育 協議会等 研究交流(生涯学習)
ワークショップ・セミナー 全体会 実践発表 講演等

第50回 愛知県放送教育特別研究会 第56回 東海北陸地方放送教育研究大会

期 日 平成30年8月23日(木)

会 場 ウィンクあいち

主 題 「未来を拓く学びの場を創造しよう」

内 容 開会行事、部会研究、記念講演
講師：小林 祐紀 氏

第50回 愛知県学校視聴覚教育研究大会

期 日 平成30年10月31日(水)

会 場 名古屋市教育館

主 題 子どもたちの学びを深める情報教育
－主体的・対話的な学びを支える情報活用能力の育成－

内 容 教育実践研究発表

第65回NHK杯全国高校放送コンテスト愛知県大会

参加校数 65校 / 参加者・入場者数 1,200人

※ 平成30年6月10日(日)・17日(日) 刈谷市産業振興センターにて開催

結果は、下記の通りです。

● アナウンス部門 ●

最優秀	南山高等学校女子部	安田 彩乃
優 秀	名古屋市立菊里高等学校	山田 華凜
	椋山女学園高等学校	廣瀬 聡美
優 良	愛知県立岡崎北高等学校	鈴木 渚沙
	光ヶ丘女子高等学校	石原 彩希
	光ヶ丘女子高等学校	丹下 寧香



【アナウンス部門 最優秀 安田 彩乃】

● 朗読部門 ●

最優秀	南山高等学校女子部	矢崎 裕子
優 秀	愛知県立明和高等学校	加藤 優衣
	愛知県立岡崎西高等学校	太田 凜
優 良	名古屋市立菊里高等学校	安達 彩
	光ヶ丘女子高等学校	竹内 綾
	椋山女学園高等学校	黒田 桃花



【朗読部門 最優秀 矢崎 裕子】

● ラジオドキュメント部門 ●

最優秀	椋山女学園高等学校「共に歩む」
優 秀	愛知県立岡崎東高等学校「おかん」
	愛知県立安城南高等学校「助けてと、言えない」
優 良	愛知高等学校「Listen to me」

● テレビドキュメント部門 ●

最優秀	愛知高等学校「かわ111」
優 秀	名古屋市立北高等学校「つなぐ愛～母の願い～」
	名古屋大谷高等学校「そりゃ、困るわ。」
優 良	光ヶ丘女子高等学校「自閉症っていいじゃん」

● 創作ラジオドラマ部門 ●

最優秀	名古屋市立菊里高等学校「人機混合」
優 秀	椋山女学園高等学校「承認欲求依存女子」

● 創作テレビドラマ部門 ●

最優秀	愛知県立岡崎西高等学校「超能力!俺の恋路は長く険しいぜ」
優 秀	愛知県立半田高等学校「不気味の谷」

※上記の入賞者(入賞校)が、7月24日(火)～26日(木)にNHKホール(東京・渋谷)他で開催する全国大会に出場。